



旭三小だより

令和5年度 学校通信
第12号 2月29日(木)

旭川市立旭川第三小学校

「どのようにして」～な自分になる？

校長 三木 勝 仁

「何が正解なのか、わからない」、そのような嘆きを耳にすることがあります。「与えられた選択肢の中から最良のものを選ぶ」、「選択肢の中には、必ず正解がある」と考えるときに陥りがちな迷路だと思います。「与えられた選択肢の他にも選択肢があるかも」、「選択肢は自分もつくれる」と考え試すことが大切だと思います。

今号では、6年1組担任高橋裕美教諭が「なぜ学校で勉強するのか？」と題し、寄稿してくれました。学校で学ぶことの良さを子ども一人一人が感じながら、「なりたい、ありたい自分」に向け有用であると思える学校生活を送れるよう、諸教育活動を進めてきました。よい締めくくりとなるよう力を尽くします。

すばらしい…

「家では、しないんだけど…」

トイレ前廊下を拭いていた1年生が教えてくれました。「トイレの後、手を洗って、ティッシュで手を拭きながら廊下に出たら、しずくが手から落ちた。それで…」って。「ありがとう」とお礼を言うと、「学校は、みんなの場所だから、水をこぼしたら拭かなきゃダメなんだよ。家とはちがうの。」と、さらに。「家でも、同じようにしたら家族が喜ぶよ」と言おうかとも思ったのですが、「ありがとう」ともう一度、伝えました。

歩道にお絵かき 児童玄関前、雪がすっかり溶け「どうして、ここだけ春？」と子どもが言うほど、アスファルトが見えていました。丁寧に除雪してくれている小田さんのおかげです。数日後に雪が降り、アスファルトをうっすら覆いました。その雪を靴のかかとでひっかくようにして、子どもたちが雪を背景に黒い線の絵を描いていました。〇、雪だるま、お化け…。すてきな光景でした。

リレー連載

〇〇な力を、～にして

「なぜ学校で勉強するのか？」

6年1組担任 高橋 裕 美

考えたことがある人は少なくないと思います。社会のデジタル化はどんどん進み、とどまることを知りません。今後も進んでいくことでしょう。それに伴い、私たちの生活も変化し続けています。生活するための職業も変化し続けています。

学校はどうでしょうか。数年前から一人一台のタブレットが配られ、授業では大いに活用しています。コロナ禍真っ只中の時期は、家に持ち帰り、家でできる課題を行ったり、「Meet」で繋いでリアルタイムで授業を受けたりすることができました。YouTubeでは分かりやすい学習動画がたくさん出ているので、それを見ながら学習を進めることもできます。

では、学校は必要なくなるのでしょうか。私は必要だと思っています。なぜなら、学校は単に「教科の学習をする」場ではないからです。「社会のルールを学んでいる」こともありますし、「人との関わり方を学んでいる」こともあります。さらに、「自分を見つめたり、高めたりする」こともあります。

私たちには「唯一無二の心」があります。多様性の時代と言われますが、一人一人が確実に違うのです。友達と仲よくできたとき、喧嘩したとき、何かを達成したとき、がんばったけど達成できなかったとき、褒められたとき、叱られたとき、友達や先生との別れのとき、ありがとうと言われたとき…。その瞬間瞬間に「多くの感情」が心をめぐります。ときには感情が溢れて涙に変わることもあるでしょう。そういう経験をしたときやその経験を振り返ったときに、自分自身を知っていくのかなと思います。成功も失敗もいろいろな経験をして、いろいろな感情を知ることは、その人の可能性を広げることになるのではないのでしょうか。そして、よい気持ちを誰かと共有できたら、とても幸せなことだと思います。共有するためには相手の気持ちも大事になってきますね。

大切なのは、「自分がどうなりたいか」だと思っています。なりたい自分になれば幸せだからです。そしてそれを「実現させるため」に、「方法」を考えたり選んだりしなくてはなりません。教科の学習も、タブレットも、楽しい行事も、休み時間だってみんな、ここに繋がっていると思います。

「こんな自分になりたい(こんな自分でありたい)から、～する」を自分自身で決めていけるように、よりよい環境をつくっていきたいです。

分かりやすく つたえる子

よく考える子

9日に令和6年度の児童会役員選挙が行われ、4年生から6年生が立候補者の演説を聞き、投票を行いました。また、3年生も来年度からの児童会活動に向け、選挙の様子を見学しました。

立候補した児童は、それぞれに「こんな学校にしたい」という思いを自分の言葉でしっかりと伝えていました。



聞いていた児童も「自分に近い考えを持っている人は誰かな」、「誰に投票しようかな」と真剣に考えながら投票する人を選んでいました。

19日の朝会で認証式と児童会の引継ぎを行い、旧児童会長から「今まで協力してくれた三小っ子のみなさんありがとうございました」、新児童会長から「いじめのない仲よく過ごせる学校にしていきたいと思います。児童会三役で協力してがんばっていきます。」との言葉がありました。



今後も児童会三役を中心に、三小っ子みんなの協力のもと、「みんなにとってよい学校」を作っていってほしいと思います。

自他の良さと違いを認め合う子

仲よくする子

3年生がこれまで総合的な学習の時間で学んできた昔遊びを1年生と2年生に紹介する「昔遊び集会」を行いました。

あやとりやけん玉・メンコやだるま落としなど、10種類の懐かしい遊びを1・2年生に紹介し、全ての遊びの体験を行いました。



3年生に遊び方やコツを教えてもらいながら、子どもたちは目を輝かせて楽しんでいました。1年生からは「上手にできてうれしかった」「竹とんぼが楽しかった」と感想があり、3年生からも「一緒に遊んでくれてありがとう。これからも仲良くしようね」との言葉がありました。また一つお互いの良さを知り、仲を深められた集会となりました。



「ありがたい自分」を大切に生活する子

きたえる子

旭川市立小中学校では来年度から各学校の学習状況等に応じてタブレット端末を家庭に持ち帰り、学習で活用できるようにする取組を進めます。

三小では、「自ら学ぶ力」をより高めるために子ども自身が計画をたてて行う家庭学習の取組を始めました。



子ども一人一人が課題をもち自分のためになる学習を考え取り組む中でタブレットを使うのか教科書・ノートを使うのかを子ども自身が判断し、主体性をもって学習を調整していく「自ら学ぶ力」を育む教育活動をさらに進めていきます。

トイレの洋式化工事が終了しました

約1ヶ月間の工事が終わり、ほぼ全ての児童用トイレが洋式トイレとなりました。みんなが気持ちよく利用できるようこれからも大切に使ってほしいと思います。

保健室前の掲示板には、大地震などの災害時におけるトイレの問題を例にトイレの大切さや健康面での排泄の大切さなどが掲示されており、1年生は資料を見ながらトイレの使い方やマナーなどを改めて確認していました。



日	曜	3月の行事予定
1	金	交通安全の日
7	木	朝会（6年生を送る会）
11	月	返本週間（～16日） 卒業式会場準備（5年）
13	水	卒業式総練習（全校） スクールカウンセラー（井上先生）来校
14	木	同窓会入会式（6年）
18	月	学年末大掃除（6年） 卒業式前日準備（2～5年）
19	火	第114回卒業証書授与式
20	水	春分の日
25	月	修了式・離任式 学年末大掃除

春休み期間 3月26日(火)～4月4日(木)
始業式・着任式 4月5日(金) 特別4時間給食なし
入学式 4月8日(月) 特別4時間給食なし

予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。